

令和6年度湘南大庭地区郷土づくり推進会議
＜全体会議（第1回定例会）議事録＞

日時：2024年（令和6年）4月4日（木）19：00～21：00

場所：湘南大庭市民センター 2階 第2談話室

出席者：10名

欠席者：4名

（協力員）0名

（事務局）湘南大庭市民センター 大塚センター長、入澤主幹、杉浦

1 前回の確認

第23回定例会議事録（案）＜資料1＞

→全体承認（事前にメールにて確認済）

2 協議事項

（1）準備会での検討結果＜資料2＞

資料2をもとに説明。

令和6年度会議の運営については、公募の委員14名で運営。

曜日ごとに各委員の予定を把握し、定例会は全員の都合のつくところで調整。各部会の日程調整にも利用してほしい。

部会については、大きく8部会に分けているが、縦割りにならないように横の連携を意識しながら活動してほしい。

事前に承諾を得ている各委員と事務局のメールアドレスとメール送信の際の注意事項、Zoom会議のIDとパスワードの案内。

各部会を含め会議における担当職員を変更した旨の確認。

（2）「大庭城跡友の会」との意見交換会

4月20日（土）10：00～（第1談話室）で実施予定

28名に友田議員を加えた合計29名で構成され、大庭城跡の歴史を学んだり、イベント等での交流による活性化を図ることを目的とした会。

中村委員から1月シンポジウムに参加した報告。行政と民間が連携し事業を進めることが大切。玉縄の取り組みを「友の会」の活動に活かしたい。

6月の令和7年度予算の概算要求までに活動内容を固め、事務局に予算要求を依頼していく。

（3）湘南大庭地区郷土づくり推進会議長の選任等について

本会としては、議長（仮）を選任し、第2回定例会で副議長の選任と議長を正式決定したい。

立候補により、全会一致で時津委員を議長（仮）に選任。

（4）第2回の市長との意見交換に向けて＜資料3＞

市長や副市長をはじめ、市民自治部長等、幹部職員が来る1年に1回の貴重な機会であり、形骸化した場とならないように、ぜひ普段疑問に感じていることや思うことを市長や幹部職員にぶつけ、積極的に意見交換を行ってほしい。

ただし、時間が25～30分程度しかなく、議長が3分程度で同会議の説明を行うため、質疑の内容を予め考えておいてほしい。

今後はメールでやりとりする。

サラリーマンの視点から見た意見をぶつけてみるとよい。

湘南大庭ポータルサイト「ふらっと湘南大庭」に掲載された記事を参考にするとよい。

欠席された方に議長の選任に関すること、この会議の議事録をメールで送信するよう、事務局に依頼。

3 報告事項

(1) デジタル推進

スマホが使えない高齢者のために、スマホ研修を5回に分けて実施しており、人気の講座であるが、LINEを教えてほしいとの意見が多い。

スマホを利用する高齢者が増え、湘南大庭ポータルサイトがパソコンからスマホで見られるように体系化していくことを目指す。

デジタルを広めるべく、2月にLINEに絞った講座を実施した。

「スマホやLINEのやり方を動画で見て学ぶのはどうなのか」との意見が出たが、動画を見るにもデジタルの知識が必要。

湘南大庭ポータルサイト「ふらっと湘南大庭」で過去の会議の議事録が見ることができるため、過去の会議を振り返る際に使用するとよい。

(2) 湘南大庭ふるさとかるた

3月29日に部会開催。

過去に湘南大庭地区の有志により、湘南大庭ふるさとかるたを作成。

その後、近隣で作成する地区が増えてきたこともあり、地域間交流と活性化を目的として、湘南大庭ふるさとかるたを作る動きが再興。

令和5年度にどのような形でかるたを作るか方向性を検討。

令和6年度の活動内容は、藤沢西高校の美術部の学生に、周知ポスターを作成してもらい、それを5月末までに提示。夏休みに小中学生からかるたの取り札と読み札を出してもらい秋に選考、年内に印刷を終える予定。

大かるたも作成する予定あり、大風かるたにしたら面白そうだし、人気が出るのではないかと意見が出た。

令和6年度に予算が付いており、年度間スケジュールに基づき実施。

4 その他（参考資料）

- ・湘南ライフタウン（湘南大庭地区）のまちづくりアンケート結果報告書
- ・郷土づくり推進会議定例会の年間予定について

5 その他

- ・ 公民館の歴史講座と郷土づくりとの連携を検討
- ・ イオンの空き店舗での健康相談は令和6年度も実施予定
- ・ 新規の部会（子ども居場所づくり・高齢者コミュニティ）においてたたきとなる資料の作成を依頼
- ・ デジタル部会からスマホ教室の実施候補日の施設予約の確認を依頼

以 上